



福井県 留学生 だより 2023

福井県留学生交流推進協議会



巻頭言 1

「[after コロナ] 時代の大学国際化推進に向けて」

福井県留学生交流推進協議会運営委員 福井大学副学長（国際担当） 永井 二郎

留学生の声 2

「異国の日本での冒険」 福井大学 THAM JUNXUAN （マレーシア）

「本当に来て良かった」 福井県立大学 QUAN HONG （中国）

交流活動 4

坂井市国際交流協会

福井北ロータリークラブ

活動スナップ

地域交流状況

寄稿 9

「福井工業大学の外国人留学生の活動状況」

福井工業大学インターナショナルセンター長 基盤教育機構教授 ブラッドフォード リー

留学生交流推進協議会 10

福井県留学生交流推進協議会の活動

福井県留学生交流推進協議会 会員・運営委員会名簿

留学生関係資料 12

福井県高等教育機関における外国人留学生の受け入れ状況等

「after コロナ」時代の大学国際化推進に向けて

福井県留学生交流推進協議会運営委員

福井大学副学長（国際担当） 永井 二郎



2023年4月より、福井大学の国際担当副学長に就任しました。それまでは、大学での国際交流活動に深くは関わっておらず、4月以降、関係者はもちろんのこと私自身も不安を抱えながら各種業務にあたってきました。本稿では、福井大学の国際交流活動や留学生受入状況等について現状を手短かに報告するとともに、大学における国際化推進について思うところを述べます。本稿執筆時点（2023年10月末）でも、未だ国際交流活動の隅々を把握しているとはとても言えません。新米担当者のスタートアップ報告&エッセイと捉えて頂けると幸いです。

まずは、福井大学の国際交流活動や留学生受入状況等についてです。一言で表現すれば、「before コロナ」時代の状況にまずは戻すため動き出した、と言えるでしょう。2023年10月時点で、福井大学の外国人留学生数は合計179人。内訳は、学部正規生が45人、大学院正規生が60人、その他（交換留学生や研究生等）が74人となっています。「before コロナ」時代と比べて正規生は10～20人程度少なく、交換留学生も数十人少なめです。ただ、「during コロナ」期間と比べれば、新規の受入留学生数は増加傾向であることは間違いありません。その留学生の受入・支援のための国際交流活動は、対面イベントがほぼ停止していた「during コロナ」期間と比べ、元に戻りつつあります。ウェルカムパーティー、見学旅行、サマーキャンプ、就職支援やグローバル人材育成に関するセミナー、国際交流スペース「セーレン グローバルハブ」を活用した各種イベントなどの開催が復活しました。これらイベントの多くは、県内高等教育機関や自治体・企業・各種団体との連携で開催されており、篤く御礼申し上げます。また、外国人留学生獲得や生活支援、海外に派遣される日本人学生の支援、教職員の教育研究上の国際交流活動の支援などのための経費確保と執行も行われています。昨年トライアルとして運用を開始し、今年の10月より本格始動させた「福井大学グローバル・リーダーシップ・プログラム（UF-GLP）」は、福井大学に在籍する全学生（外国人留学生をもちろん含む）を対象としています。参加学生は、語学や国際教養の修得や、留学を通じた異文化適応力の向上と、国際交流活動の実践・貢献を通じて、グローバルリーダー人材を目指してもらい

ます。来年度以降、「after コロナ」時代を見据えて福井大学は、国際交流や留学生支援に関する抜本的な組織再編を予定していますが、UF-GLPはその中核となる事業です。県内のあらゆる人達と連携しながら、優秀なグローバルリーダー人材育成と県内・国内定着を目指します。

ここからは、私個人の考え・思いを記します。大学が国際化するとはどういうことでしょうか？何より大切なのは教育の観点です。大学で学ぶ学生が、世界は多様な人・文化・社会・国で成り立っていて、今後の人生においてダイバーシティの視点を根幹におくようなマインドを持つことだと思います。これは学生の国籍や専門分野によらず、全ての学生にあてはまる大切なことです。そのためには、語学や国際教養の学習も必要ですが、私は「経験」が最も重要だと考えます。「経験」とは、多様な人と直接接することで、肌感覚で自分との共通点や相違点を理解することです。今の時代、スマホがあれば海外の情報に容易に接触できますが、たぶん「経験」をつむことは難しいです。その「経験」のためには、外国に留学することが最も効果的な方法ですが、大学に在籍しながら「経験」することも可能です。それは、その大学に多様な人が実際に在籍していて、授業だけでなく課外活動等を通じて接することができれば可能となります。そのためにも、できるだけ多くの外国人留学生が福井に来てもらうよう努力が必要ですし、同時に学内で日本人学生と外国人留学生が協働する機会をより多く設けることが大切です。「経験」を積むためのtipsとして、若い学生さん達には一人海外旅行をお勧めします（危険リスクの低い国・地域に限りますが）。私は20歳代（1990年代）以降に国際会議発表のため何度も一人海外旅行をしました。その時に、空港・機内・レストラン等で通りすがりの外国人によく話しかけられましたし、逆に自分が困った時には話しかけました。話題は様々でしたが、様々な文化・国の人達と意見を交わすことを通じて、授業や読書を通じた学習では決して身につかない何かを得たと感じます。確かに世界は多様な人で構成されていますが、意外に多くの共通点を持っている（＝友達になれる）ことを若い学生さん達につかんでほしいと願っています。

「異国の日本での冒険」

福井大学 工学部建築・都市環境工学科 都市環境工学 4年

THAM JUNXUAN (マレーシア)



『ワンピース』や『名探偵コナン』など、日本のアニメを見始めた小学生の頃から日本に興味があり、いつか日本に行き、食べ物や風習など様々な日本の文化に触れてみたいと思うようになりました。高校生の頃、自分の将来について考え、建設業の技術レベルが高く、治安や環境にも優れている日本で建築土木工学について勉強したいと思い、日本への留学を決めました。

高校卒業後、マレーシア政府の留学奨学金制度に無事合格し、奨学金を得て日本に留学しました。日本に来る前は、マレーシアで2年間の準備プログラムとして、日本語だけでなく、数学、物理、化学も日本語で勉強しました。2019年の春、希望するコースである大分高専の都市・環境工学科3年に編入しました。

最初は、日本語でのコミュニケーションが難しいと感じましたが、先生やクラスメイトが常に手助けしてくれました。また、寮生活については、寮祭や寮生サッカー大会に参加するなど、素晴らしい経験ばかりでした。異なる文化背景を持つ友人たちと過ごす時間は、新しい友情を築き、お互いの文化について学び合う機会となりました。特に日本のお風呂文化に出会ったことは驚きで、友人との共同入浴が日常の一部であることに感心しました。この文化を理解し、共有することで、友情が深まりました。

卓球経験がある私は、日本の部活動文化に憧れ、卓球部にも所属しました。部活動は楽しく、刺激的な時間でした。高専大会では、団体戦で優勝し、個人戦では第3位の結果を残すことができ、困難な瞬間や成功の瞬間を仲間と共有し、共に成長することができました。部活動に参加することで、日本の文化や友情に触れ、充実感と感謝の気持ちを深めました。

2022年の春、福井大学の工学部建築・都市環境工学科3年に編入学し、新たなキャンパスでの留学生活が始まりました。福井では、多国籍な友人たちと出会う機会が広がりました。日本人学生だけでなく、韓国、台湾、アメリカ、ルーマニアなど様々な国からの留学生とも交流しました。言語、文化、習慣の違いを超え、共通の興味を共有し、新たな友情を築いていく喜びを味わいました。また、同じ国のマレーシアの留学生仲間とともに、バドミントンの試合への参加や国の祝日を祝うことで、友情が深まり、異国の中で故郷のあたたかさを感じることができました。

そして、地元の名所や観光地を訪れる機会も豊富でした。東尋坊の自然の奇岩や西山公園のレジャーバンダなどを見物し、福井の自然に触れました。また、福井でグルメも楽しみました。特に私が試した中でのトップ3は、ソースか



つ丼、鶏白湯ラーメン、そしてお好み焼きでした。これらの美味しい料理を楽しむことは、福井での留学生活の楽しい思い出の一部となりました。

福井での最大の驚きは、マレーシアや九州ではほとんど経験できなかった大雪でした。いつもの見慣れた街並みが雪に覆われ、まるで童話の中に入り込んだようでした。特に勝山に行ってスノーボードをする機会や真冬の露天風呂温泉体験は最高に楽しかったです。大自然と雪の魔法に囲まれる経験は、私にとって特別な思い出となりました。

留学生活において、異なる文化を理解し、友情を築くだけでなく、大学のコミュニティにも積極的に参加しました。留学生と日本人学生の架け橋としての学生団体やキャンパス・イルミネーションのプロジェクトに参加し、地域との協力や文化交流に貢献しました。これらの活動を通じて、留学生としての使命感と責任を感じ、日本の大学生活をより充実させることができました。

留学生活は挑戦と冒険の連続でしたが、それらの経験が私を成長させ、多くの宝物をもたらしました。日本の美しい風景や多様な文化に触れ、異国での友情を築いたことは、私の人生において非常に意義のあるものであり、これからの未来に向けての貴重な財産となっています。留学生活が、私にとっての「異国の日本での冒険」であり、一生の思い出として私の心に深く刻まれています。



『本当に来て良かった』

福井県立大学 経済学部 経済学科 4年

QUAN HONG (中国)



「二年間は東京、四年間は福井」 中国から来日してから大半の時間は福井で暮らしています。

最初は日本留学どころか、海外へ行くことさえも考えていませんでした。日本のアニメがきっかけで日本語に興味を持ち、必死に勉強して日本語能力試験のN1を獲得しました。しかし、運命は不思議です。高卒後、中国の日本語学校に勤めていた私は、日本へ留学に行く学生や日本から来る日本人と知りあう機会が増え、その影響で家の事情で諦めた「大学へ行く夢」が蘇り、国内で叶えなかったことを海外で叶えようと思い、自分の全財産を使って日本に留学することにしました。

衝動的に決めてしまった私の留学で親の反対もあり、正直不安もありましたが、今ではそれは正しい選択だったと思っています。

初めての日本での生活は慣れるだけで精一杯でした。親から生活費や学費などを期待することができず、アルバイト、日本語学校、大学受験の準備の生活で大変でした。せっかくの東京の都会的な生活を楽しむ余裕もありませんでしたが、福井県立大学に進学する機会に恵まれ、日本の田舎での新たな生活が始まりました。「都市から田舎への生活は大変だろう」と思うかも知れませんが、逆に、福井に住むことで、これまで経験したことのない多くの素晴らしい瞬間を体験しました。

2020年3月27日を、今でも覚えています。東京から福井へ引っ越した初日、広々したアパートに布団等の荷物が届いておらず、電気もない福井での生活のスタートの夜はちょっと寒かったですが、今ではそれも面白い思い出です。

四季折々の福井の風景は、飽きることがありません。

春に福井市の足羽神社にある枝垂れ桜を見に行ったとき、それはまさに驚くべき美しさでした。その桜は700年以上もの歴史を持ち、高さが2階建て分あり、姫のようにピンク色の派手な着物をまとい、優雅に座っている姿は言葉で表現するのが難しいほど美しいもので、人々の注目を浴び、私自身もその美しさに魅了されました。



夏には、三国の芝政ワールドのプールで友人と2日連続で遊んでも足りないほど、多彩なアトラクションが楽しめました。その他にも、福井は水辺や自然環境に恵まれており、テレビでしか見られないほど美しい蛍の群れを目にすること

ができ、それにも感動しました。

秋には、福井の山々が紅葉で美しく彩られ、他の県からも多くの人々がその美しい景色を楽しむために訪れます。大野市の九頭竜峡は特におすすめの場所ですが、福井県立大学のキャンパスも紅葉が美しく、私は知らず知らずのうちにたくさん写真を撮っています。

福井の雪は心を躍らせる大雪です。しかし、去年は雪が少なかったため、雪景色が楽しめなかったことが少し寂しかったです。大学1年生と2年生の時に腰まで雪に埋もれるほどの大雪に出くわし、まさに見たこともないほどの雪に興奮しました。雪の中で泳いだり、雪の中に通路を作ったり、雪像を彫ったりして、まるで子供のようにはしゃぎました。



その他、福井県立大学の留学生として「LOOK UP 永平寺町」番組のレポーターをした時は、私が知らなかった永平寺町の祭事イベント取材し、多くの人々に伝えることができました。

また、福井の落語会の「小噺プロジェクト」にも参加しました。テレビで見たことしかないプロの落語家 桂文雀師匠と蜷気楼龍玉師匠から落



語について学ぶことができました。私以外の3人の外国人と共に師匠から声、動き、話し方、視線、表情、トーンの稽古をつけてもらい、「福亭紅月」の高座名を頂戴し小噺に挑戦しました。最初の落語練習では緊張と恥ずかしさで声が小さく、発表に集中できませんでしたが、弟子として落語の真髄を学び、だんだん自然になり、私なりの表現方法で自分の小噺を多くの人々の前で披露することができました。観客が私の小噺を聞いてお腹を抱えて笑ってくれた時はとても嬉しかったです。

最近では、裁判について学ぶ機会があり、いつか法廷通訳として裁判でも活躍できるように自分の語学力と専門知識を磨いています。

最後に、日本に来て、福井に来て、本当に本当に心から良かったと思います。

さかいからせかいへ 坂井市国際交流協会

私たちは、国際交流・国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目的としています。

●定期実施 ★不定期実施



国際交流事業（在住外国人と地域住民の交流促進）

●世界の料理教室

やはり食べ物を通じての交流は楽しく思い出になるので、近年はジャマイカ、タイと2回行いました。毎回好評であり継続してやっていきたいと思っています。



★世界の文化紹介講座

比較的馴染みの薄い国の在住外国人の有志に働きかけて自国紹介のイベントを行っています。



●さかい国際フェスティバル

在住外国人が日本において母国をアピールする機会として、夫々の母国の歌、音楽の演奏やブース展示を行います。日本人にも多様な国々の人々が身近にいることを感じてもらいたいと思います。



●クリスマスパーティー

一年の締め括りに外国人、日本人と一緒に歌、音楽、食べ物を楽しくて過ごすことでいい思い出を作りたいと思います。



●SIS ファーム運営

外国人と一緒に畑で野菜を栽培して、収穫物は料理教室で使うなど土を触って体験を共有することを狙っています。



国際理解事業（多文化理解）

●World Youth Camp(2022年～2026年5カ年事業)

坂井市の中高生を対象に未来を担うグローバルリーダーとして成長するための気づきの機会を提供するこ

とを狙って5カ年事業として実施中です。外国人に身近に接する機会として留学生にサポーターとして参加して頂き、ワークショップでは一緒に議論をするなど中身の濃い二日間になっています。



●福井国際フェスティバル

出展参加

福井国際フェスティバルに参加して、当協会の活動紹介と世界に関するクイズ大会を行い、国際理解と交流の輪を広げています。



外国人支援事業（外国人への支援活動）

●日本語教室

日本語習得を必要とする在住外国人と日本語を教えたいというボランティアをマッチングして外国人が早く日本の生活に慣れるように支援しています。また、日本語指導ボランティア養成講座を開催しています。



●外国人のための防災訓練

自然災害の少ない国から来た外国人は、災害時、言葉・習慣の違いから支援が必要になるので、定期的に外国人のための防災訓練を行い日頃の備えの大切さを広めていきたいと思っています。



★通訳・翻訳ボランティア

通訳・翻訳ボランティアの登録により、日常生活での必要性が生じた場合に外国人とボランティアがスムーズにマッチングできるように運営しています。



福井北ロータリークラブ

●ロータリークラブとは

ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的基準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人および専門職業人が世界的に結びあった団体です。

簡単にいえば、自分を磨き人を育て、時には慈善行為、ボランティア活動などを行う世界的な団体です。

4つのロータリーの目的の一つに「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」があります。私たちにとって世界中の皆さんと仲良くすることは大きな目的です。

200以上の国と地域に約36,000以上のクラブがあり、福井県内には18クラブあります。全世界の会員総数は約120万人（2021年）です。福井北ロータリークラブ（福井北RC）の会員数は約100名で、ここで紹介する国際交流以外にも地域での奉仕活動や会員間交流などさまざまな活動を行っています。

●姉妹クラブとの交流と夏季青少年交換プログラム

1980年5月に当クラブとロサンゼルス近郊のフラトン市のフラトン・サウスロータリークラブ（現フラトンRC）との姉妹クラブ締結の事業の1つとして1981年以来毎年交互に高校生3～8名をお互いに派遣しホームステイして交流を深める夏季交換事業を行っています。累計100名以上を福井北RCから派遣し、100名以上のフラトンの学生を入れています。

この姉妹クラブ関係から発展して1989年11月5日に福井市とフラトン市は姉妹都市提携を締結しました。

●海外青少年交換（1年）

福井県のロータリークラブは、国際ロータリー第2650地区に所属しており、地区として行っている高校生の海外1年間の派遣に参加して、これまでに福井北RCでは30名以上の派遣と受入れを行っています。

ホームステイで現地の高校に通う「留学」なのですが、ロータリーでは、国を代表する親善使節という意味合いで「派遣」「交換」と呼んでいます。

●米山奨学生

勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生から選考し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援しています。福井北RCも県内大学の留学生に対して継続的に毎年1名に、この事業を行っています。

●ロータリー財団奨学生

大学・大学院レベルの奨学金を通じて、地域や世界で活躍できる未来のリーダーを育てるため、県内の日本人学生

から選考し海外留学を支援しています。

●福井北ロータリークラブの留学生とのイベント ・留学生との交流会

2022年10月29日（土）福井大学語学センターとの共催で「世界で活躍できるグローバル人材育成セミナー」のタイトルで大学を超えた交流ができるよう県内の各大学の留学生にお声掛けして「留学生との交流会」を福井県国際交流会館で開催しました。

第1部は、佐々木かをり氏のダイバーシティについて気付きの多い講演。続くパネルディスカッションでは、留学生、学生、当クラブ会長を加えた皆さんが堂々とした意見を述べていました。

第2部は、準備した参加者の名刺で名刺交換を行い、お互いに歓談をしながらの交流は時間が足りないほどでした。

約80名の参加をいただき、参加された留学生、学生の皆さんからは、また参加したいとの声もいただきました。

・留学生サミット

2023年10月14日（土）福井県護国神社にて、福井大学国際課様のご協力をいただき、留学生サミットを開催しました。県内大学の留学生、福井北RCメンバー約70名で交流をしました。留学生は神道の衣装を着装や習字に楽しそうに取り組んでくれました。またピアニストの演奏と共に行ったキャンドル点灯はとても幻想的な空間になりました。

留学生の方々からは、「日本の素晴らしい平和的な神道の多くの慣習は自国のものと共通するところも多く、とても興味深く、有益で楽しいプログラムだった」とのうれしいメールも届きました。



活動スナップ



Let's トライ！お箏体験（ふくい市民国際交流協会）



さくらウォーク（ふくい市民国際交流協会）



しゃべり場（ふくい市民国際交流協会）



折り紙でひな人形作り（ふくい市民国際交流協会）



通訳ボランティア研修会（ふくい市民国際交流協会）



福井市総合防災訓練（ふくい市民国際交流協会）



万灯夜ツアー（ふくい市民国際交流協会）



日本語常設講座（福井県国際交流協会）



ハローワールド「中国」（福井県国際交流協会）



福井国際フェスティバル（福井県国際交流協会）



ハローワールド「ベトナム」（福井県国際交流協会）



ハローワールド「台湾」（福井県国際交流協会）



おちゃっとサロン「韓国」（福井県国際交流協会）



おちゃっとサロン「中国」（福井県国際交流協会）



おちゃっとサロン「ポーランド」（福井県国際交流協会）



おちゃっとサロン「中国」（福井県国際交流協会）



オンライン・クリスマス交流会（福井県留学生交流推進協議会）



救急訓練（青池調理師専門学校日本語科）



校外学習・バーベキュー (青池調理師専門学校日本語科)



校外学習・永平寺 (青池調理師専門学校日本語科)



校外学習・越前松島水族館 (青池調理師専門学校日本語科)



生活安全教室 (福井県医療福祉専門学校)



日本らしいスイーツづくり (福井県医療福祉専門学校)



日本語学科遠足・千里浜 (福井県医療福祉専門学校)



福井フェニックスまつり (福井県医療福祉専門学校)



福井フェニックスまつり (福井県医療福祉専門学校)



金沢21世紀美術館 (福井高専)



金沢城公園 石川門 (福井高専)



石川県観光物産館 伝統工芸 金箔張り体験 (福井高専)



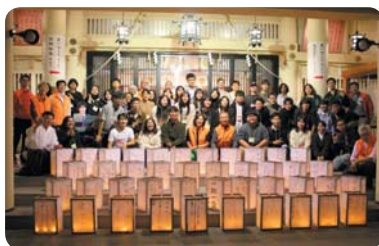
田植え (福井大学)



見学旅行・明通寺 (福井大学)



見学旅行・レインボーライン (福井大学)



福井北ロータリークラブ主催「留学生サミット」 (福井大学)



留学生との交歓会 (福井大学)



おらが村でも国際交流 (福井県立大学)



書初イベント (福井県立大学)



留学生バスツアー・BBQ (福井県立大学)



留学生バスツアー・福井県立恐竜博物館 (福井県立大学)

地域交流状況 留学生と地域との交流状況（令和4年10月～令和5年9月）

事業名	主催者等	開催期間
日本語常設講座	公益財団法人福井県国際交流協会	通年
しゃべり場「会いたい」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	10月9日
国際理解促進講座「ハローワールド」 (あわら市北潟小学校、中国紹介)	公益財団法人福井県国際交流協会	10月20日
しゃべり場「探検！まちあるき」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	10月22日
福井国際フェスティバル	公益財団法人福井県国際交流協会	10月23日
PEPIS2022～世界で活躍できるグローバル人材育成セミナー～(講師：(株)イー・ウーマン代表取締役社長 佐々木かをり氏)	福井北ロータリークラブ、福井大学語学センター	10月29日
Let'sトライ！お筆体験教室	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	10月30日
WorldYouthCamp2022(福井大学)	坂井市国際交流協会	11月12、13日
しゃべり場「伝える力」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	11月13日
第27回おらが村でも国際交流(福井県立大学)	松岡地区公民館	11月23日
しゃべり場「日本の遊びを楽しもう！」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	11月26日
国際理解促進講座「ハローワールド」 (福井市栗小学校、ベトナム紹介)(福井大学)	公益財団法人福井県国際交流協会	11月29日
国際理解促進講座「ハローワールド」 (福井市栗小学校、台湾紹介)(福井大学)	公益財団法人福井県国際交流協会	11月29日
PEPIS2022～世界で活躍できるグローバル人材育成セミナー～(講師：バックンマクン)	NHK福井放送局、福井大学	12月6日
しゃべり場「伝える力～パート2～」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	12月11日
オンライン・クリスマス交流会	公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金、福井県留学生交流推進協議会	12月18日
令和4年度外国人留学生との懇談会(鯖江市国際交流協会との交流)(福井工業高等専門学校)	福井工業高等専門学校	12月23日
しゃべり場「くらべてみよう」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	1月22日
しゃべり場「和食のレシピ」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	1月28日
留学生との交歓会	福井大学	2月11日
ふくい就活魅力ツアー	NPO法人マレーシア国際交流協会	2月15日～2月18日

事業名	主催者等	開催期間
おりがみでひな人形作り体験	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	2月18日
しゃべり場「にほんごでヨガ！」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	2月23日
しゃべり場「もう 春ですね」	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	3月12日
さくらウォーク	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	4月2日
小断プロジェクト(福井大学)	坂井市国際交流協会	5月20日、6月18日、7月15日、8月6日
福井のこしひかり米づくり(福井大学)	高須城山・農と人の会、福井大学語学センター	5月21日、7月16日
外国文化紹介 外国人講師派遣「ポーランド」(福井大学)	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	5月23日
おちゃっとサロン 外国人講師派遣「韓国」(福井大学)	公益財団法人福井県国際交流協会	6月17日
福井市総合防災訓練	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	6月25日
おちゃっとサロン 外国人講師派遣「中国」(福井大学)	公益財団法人福井県国際交流協会	7月1日
若狭小浜国際交流七夕のつどい(青池学園)	福井県国際交流嶺南センター	7月9日
浴衣で養浩館ウォーク	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	7月15日
おちゃっとサロン 外国人講師派遣「ポーランド」(福井大学)	公益財団法人福井県国際交流協会	7月29日
世界留学生交流・いしかわ2023(福井大学)	JAPANTENT開催委員会	8月17日～8月19日
万灯夜ツアー	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	8月19日
第70回 福井フェニックスまつりYOSAKOI イッチョライ(福井県医療福祉専門学校)	福井市	8月20日
おちゃっとサロン 外国人講師派遣「中国」(福井大学)	公益財団法人福井県国際交流協会	8月26日
令和5年度外国人が暮らしやすい環境づくり事業ふくい外国人コミュニティリーダー 認定	公益財団法人福井県国際交流協会	9月3日
ゆかたde国際交流祭り(福井大学)	公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区福井ブロック協議会	9月9日
外国文化紹介 外国人講師派遣「グアテマラ」(福井大学)	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	9月20日
通訳ボランティア研修会 養浩館案内	公益社団法人ふくい市民国際交流協会	9月24日

福井工業大学の外国人留学生の活動状況

福井工業大学インターナショナルセンター長
基盤教育機構教授 ブラッドフォード リー



巻頭言

留学生の声

交流活動

寄稿

推進協議会

留学生関係資料

福井工業大学 (Fukui University of Technology = FUT) のインターナショナルセンターは、本学の国際活動の拠点として2012年に設立されました。当時、本学にはほとんど外国人留学生が在籍していませんでしたが、わずか11年という短い期間で、その数は全学生の約5%にあたる117名（本稿執筆時点）にまで増加し、今後もその数は増えることが予想されます。



本学の外国人留学生は、アジアを中心に、アメリカなどの欧米諸国など、世界各国から集まっています。また、FUTは国際化、すなわち英語教育に力を入れていることも特筆すべき点です。本学に在籍する100人の専任教員のうち、私を含め10%が外国籍です。留学生たちとともにFUTの外国人教員は、意義ある対話、文化交流活動、連携協定を結んでいる海外の大学との交流プログラム、国際・異文化理解に焦点を当てた研究プロジェクトを通じて、学生に真に多様な視点を提供するために努力しています。私たちは皆、多様なバックグラウンドを持っていますが、日本と日本文化を愛するという一本の糸で結ばれています。

FUTでは留学生による異文化理解促進活動を毎年行っています。昨年度、福井県国際交流協会が主催する異文化理解促進講座には留学生が講師役となって協力しました。令和4年12月14日には、インドネシア人留学生があわら市内の小学5、6年生に対し、イスラム教に関する授業を行い、また、12月17日にはインドネシア人留学生が、令和5年1月14



日にはタイ人留学生が、2月4日にはモンゴル人留学生が福井県国際交流会館において、スライドを使いながら、参加した福井市民に母国の紹介などを行いました。2月15日には、ふくい市民国際交流協会からの要請により、インドネシア人留学生が福井市内の幼稚園で園児たちと交流しました。

加えて、学校法人金井学園と連携協定を締結している若狭町から、「インバウンドの増加に向けてどのようなコンテンツが有効であるか外国人留学生の目線で調査してほしい」との依頼を受け、インターナショナルクラブのメンバー6人が2年目のフィールドワークに取り組みました。令和3年度、同町の魅力を観光用プロモーションビデオ（PV）にして世界に発信しようと、現地で撮影に挑みました。PVは短編と長編の2パターンを制作し、それぞれ7か国語によるテロップを挿入して完成させました。

若狭町の好評を受け、FUTと連携協定を締結している池田町から観光用プロモーションビデオの制作依頼を受け、インターナショナルクラブのメンバー8名が、令和4年6月4日から5日までの2日間、現地でフィールドワークに取り組みました。メンバーらは、ドローンを活用するなどして同町の魅力を動画や写真に収め、およそ3か月かけて編集作業を行いました。完成した動画は、10か国語バージョンでテロップが挿入されています。制作に携わったメンバーらは、12月22日、同町で成果発表会を開催するとともに、内藤徳博教育長に映像データを手渡しました。

ハワイのマウイ島では、8月8日に山火事が発生し多大な被害が発生しました。マレーシア人留学生が部長をつとめる、ボランティアBBS（Big Brother & Sister）サークルを中心に留学生と日本人学生の協働によるボランティア活動（大学祭、福井駅前での募金活動、キャンパス内の募金箱の設置等）を行い、本学が連携協定を締結しているハワイ大学マノア校の災害窓口に送金しました。



福井県留学生交流推進協議会の活動

令和4年度福井県留学生交流推進協議会定例総会が、会長の上田孝典福井大学長の進行のもと、推進協議会会員の出席を得て、令和4年12月12日（月）、福井大学文京キャンパス本部棟2階の第一会議室・第二会議室で開催されました。

総会は、会長の挨拶の後、会長を議長に選出し議事に入りました。主な内容は次のとおりです。

令和3年度活動報告

上田会長から次のような活動報告および決算報告が行われました。

1. 運営委員会・定例総会の開催
2. 「留学生救済援助金制度」による留学生への救済支援の実施
3. 福井県高等教育機関における外国人留学生の受入れ状況調査の実施
4. 留学生体験発表の実施
5. 福井県留学生だより2021の発行

令和5年度活動計画

上田会長から次のような活動計画が提案され、いずれも異議なく承認されました。

1. 運営委員会・定例総会の開催
2. 「留学生救済援助金制度」による留学生への救済支援の実施
3. 福井県高等教育機関における外国人留学生の受入れ状況調査の実施
4. 福井県内の企業に雇用された留学生に関するアンケート調査の実施
5. 留学生体験発表の実施
6. 福井県留学生だよりの発行
7. 各種団体行事等の後援

議事終了後、福井大学 国際地域学部 国際地域学科 グローバルアプローチ 4年フー ジュンヤオさん（中国）と福井工業大学 工学部 機械工学科 4年チャン ザ ウエイさん（マレーシア）による体験発表が行われました。



福井県留学生交流推進協議会 会員・運営委員会名簿

令和5年11月現在

順不同：敬称略

福井県留学生交流推進協議会会員名簿

機関等名	長又は代表者	氏名
名古屋出入国在留管理局福井出張所	所 長	五 藤 武 行
福井県	知 事	杉 本 達 治
福井県教育委員会	教 育 長	豊 北 欽 一
福井市	市 長	東 村 新 一
福井市教育委員会	教 育 長	吉 川 雄 二
福井県市長会	会 長	東 村 新 一
福井県町村会	会 長	杉 本 博 文
○ 福井商工会議所	会 頭	八 木 誠一郎
福井経済同友会	代 表 幹 事	林 正 博
		清 川 肇
		吉 田 真 士
福井県経営者協会	会 長	光 野 稔
(公社)日本青年会議所北陸信越地区福井ブロック協議会	会 長	嶋 田 祐 介
福井県農業協同組合中央会	代 表 理 事 会 長	宮 田 幸 一
福井県経済団体連合会	会 長	八 木 誠一郎
公益財団法人 福井県国際交流協会	理 事 長	八 木 誠一郎
NPO 法人福井県日本中国友好協会	会 長	酒 井 哲 夫
福井日伊英米交流協会	会 長	八 木 誠一郎
福井県日韓親善協会	会 長	八 木 誠一郎
(一社)福井県医師会	会 長	池 端 幸 彦
福井ロータリークラブ	会 長	吉 田 清 二
ライオンズクラブ国際協会 334-D 地区	地 区 ガ バ ナ ー	小 出 進
福井県連合婦人会	会 長	田 村 洋 子
福井県連合青年団	団 長	岡 井 里 紗
国際ソロプチミスト福井	会 長	瀧 波 奎 子
一般社団法人福井県専修学校各種学校連合会	会 長	青 池 浩 生
○ 福井県立大学	学 長	岩 崎 行 玄
福井工業大学	学 長	掛 下 知 行
福井県医療福祉専門学校	校 長	栗 原 美 幸
仁愛大学	学 長	田 代 俊 孝
仁愛女子短期大学	学 長	禿 正 宣
敦賀市立看護大学	学 長	内 布 敦 子
福井医療大学	学 長	山 口 明 夫
福井工業高等専門学校	校 長	長 谷 川 章
学校法人大原学園福井校	校 長	大 原 陵 路
◎ 福井大学	学 長	上 田 孝 典

○印：会長 ○印：副会長

福井県留学生交流推進協議会 運営委員会委員名簿

順不同：敬称略

機関等名	官職	氏名
福井県	産業労働部国際経済課長	岡 照 晃
福井市	商工労働部観光文化局おもてなし観光推進課 国際室長	高 屋 雅 樹
福井商工会議所	地域活性・振興課長	岩 本 拓 馬
公益財団法人福井県国際交流協会	専務理事	杉 本 達 雄
一般社団法人福井県専修学校 各種学校連合会	事務局長	島 田 英 夫
※ 福井県立大学	教育・学生支援部 国際・留学支援課長	柴 田 弥 生
福井工業大学	学務課長	白 崎 太 士
福井県医療福祉専門学校	事務局長	山 本 成 恵
仁愛大学	学生支援センター 次長	出 村 友 寛
仁愛女子短期大学	総合学務センター 学び支援課長	浅 井 正 信
敦賀市立看護大学	教務学生課長	山 本 英 司
福井医療大学	事務課事務室長	岩 永 和 也
※ 福井工業高等専門学校	学生課長	石 山 隆 三
学校法人大原学園福井校	総務部長	小 倉 豪 円
○ 福井大学	理事（教育、評価担当）/ 副学長	安 田 年 博
	副学長（国際担当）	永 井 二 郎
	国際センター 副センター長	虎 尾 憲 史
	学務部長（心得）	北 島 弘 一

○印：委員長

※印：監事

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

福井県高等教育機関における外国人留学生の受入れ状況等

令和5年10月1日現在

1. 経費別留学生数

区分	機関名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	福井県医療福祉専門学校	仁愛大学	仁愛女子短期大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	福井工業高等専門学校	大原福祉法律専門学校福井校	大原スポーツ医療保健福祉専門学校	福井情報ITクリエイター専門学校	福井ホテルトラベル専門学校	若狭医療福祉専門学校	青池調理師専門学校	合計
国費		18	3							5							26
外国政府派遣	マレーシア政府派遣	22								3							25
	その他政府派遣	2		1													3
国際協力機構 (JICA)																	0
私費		137	38	116	62										40	84	477
内 (交換留学生)		(62)	(20)														(82)
合計		179	41	117	62	0	0	0	0	8	0	0	0	0	40	84	531

2. 国別留学生数

国名	機関名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	福井県医療福祉専門学校	仁愛大学	仁愛女子短期大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	福井工業高等専門学校	大原福祉法律専門学校福井校	大原スポーツ医療保健福祉専門学校	福井情報ITクリエイター専門学校	福井ホテルトラベル専門学校	若狭医療福祉専門学校	青池調理師専門学校	合計
インド		3 (1)															3 (1)
ネパール			1 (0)		1 (0)										1 (1)	8 (3)	11 (4)
バングラデシュ		7 (1)	1 (1)	2 (0)													10 (2)
ミャンマー		1 (1)		5 (2)	28 (26)												34 (29)
タイ		1 (0)		8 (3)	1 (1)					1 (1)							11 (5)
マレーシア		27 (13)	2 (2)	11 (1)						3 (1)							43 (17)
インドネシア		8 (2)		8 (3)	3 (3)												19 (8)
フィリピン			1 (0)		15 (14)										35 (35)	75 (75)	126 (124)
香港		1 (0)															1 (0)
韓国		15 (6)	5 (2)	1 (0)											1 (1)		22 (9)
モンゴル		1 (1)		2 (0)	2 (1)					1 (0)							6 (2)
ベトナム		6 (5)	2 (1)	37 (15)	12 (11)										3 (3)	1 (1)	61 (36)
中国		68 (23)	23 (14)	43 (8)													134 (45)
カンボジア		4 (2)								1 (0)							5 (2)
ラオス										2 (0)							2 (0)
台湾		23 (14)	6 (4)														29 (18)
ケニア		1 (0)															1 (0)
コンゴ民主共和国		1 (0)															1 (0)
ナイジェリア		1 (0)															1 (0)
カメルーン		1 (0)															1 (0)
アメリカ合衆国		4 (0)															4 (0)
メキシコ		1 (1)															1 (1)
グアテマラ		1 (1)															1 (1)
チェコ		1 (0)															1 (0)
ハンガリー		1 (0)															1 (0)
ウズベキスタン		1 (0)															1 (0)
キルギス		1 (0)															1 (0)
合計		179 (71)	41 (24)	117 (32)	62 (56)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (40)	84 (79)	531 (304)

() 内の数字は、女子数で内数

3. 住居形態別留学生数

区分	機関名	福井大学	福井県立大学	福井工業大学	福井県医療福祉専門学校	仁愛大学	仁愛女子短期大学	敦賀市立看護大学	福井医療大学	福井工業高等専門学校	大原福祉法律専門学校福井校	大原スポーツ医療保健福祉専門学校	福井情報ITクリエイター専門学校	福井ホテルトラベル専門学校	若狭医療福祉専門学校	青池調理師専門学校	合計
大学留学生会館等		44 (26)															44 (26)
学生寮		45 (20)								8 (2)					3 (3)		56 (25)
大学等借上宿舎		0 (0)	15 (13)												27 (27)	79 (74)	121 (114)
公営住宅		1 (1)	6 (3)														7 (4)
民間企業の留学生寮		0 (0)		1 (0)	5 (5)												6 (5)
アパート・マンション		85 (24)	20 (8)	116 (32)	50 (46)										10 (10)	3 (3)	284 (123)
借家		1 (0)			6 (5)												7 (5)
下宿		0 (0)			1 (0)											2 (2)	3 (2)
その他		3 (0)															3 (0)
合計		179 (71)	41 (24)	117 (32)	62 (56)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (40)	84 (79)	531 (304)

() 内の数字は、女子数で内数

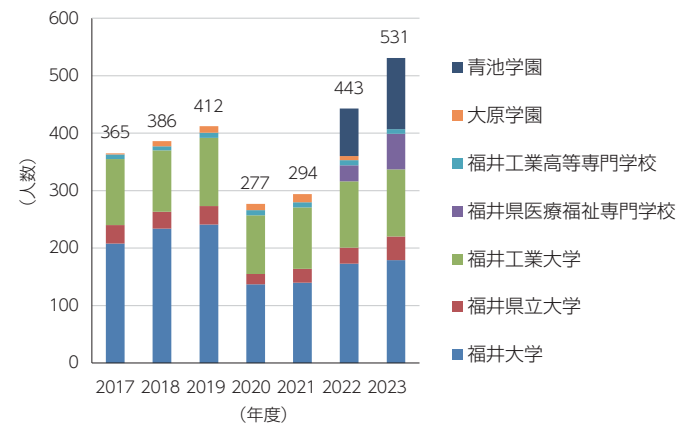
4. 国別・経費別・在籍別留学生数

区分 国名	国費留学生						外国政府派遣留学生				私費留学生							JICA	合計
	学部	修士	博士	教職修士 (専門職)	研究生	科目等履修生	学部	修士	博士	研究生	学部	修士	博士	修士 (専門職)	研究生 特別研究学生	科目等履修生 特別履修学生	専門課程	修士	
インド		1										1	1						3
ネパール					1												10		11
バングラデシュ		1	3		2						2	1	1						10
ミャンマー					1						3		2				28		34
タイ	1			1					1		6		1				1		11
マレーシア							27				15	1							43
インドネシア			1								7		4		1	3	3		19
フィリピン			1														125		126
香港												1							1
韓国											8					13	1		22
モンゴル	1										2		1				2		6
ベトナム						1					37	1	2			4	16		61
中国											49	17	27	4	5	32			134
カンボジア	5																		5
ラオス	2																		2
台湾											1	1	1			26			29
ケニア			1																1
コンゴ民主共和国											1								1
ナイジェリア												1							1
カメルーン													1						1
アメリカ合衆国													1			3			4
メキシコ				1															1
グアテマラ				1															1
チェコ																1			1
ハンガリー																1			1
ウズベキスタン													1						1
キルギス		1																	1
合計	9	3	6	3	4	1	27	0	1	0	131	24	43	4	6	83	186	0	531
	26						28				477							0	

5. 外国人留学生の奨学金受給状況

奨学金等名称	国名	インド	マレーシア	インド ネシア	香港	韓国	モンゴル	ベトナム	中国	台湾	コンゴ 民主共和国	ナイジェ リア	ウズベキ スタン	合計
(独) 日本学生支援機構 文部科学省私費外国人留学生学習奨励費		1	11	4			1	12	8			1		38
(独) 日本学生支援機構 文部科学省私費外国人留学生学習奨励費 (特別枠)									1					1
(公財) ロータリー米山記念奨学会 ロータリー米山記念奨学金			2	2			1	2						7
(公財) 江守アジア留学生育英会 外国人私費留学生奨学金					1	1		2	14					18
(公財) 三谷育英会外国人留学生奨学金				1				2	1				1	5
(一財) あしなが育英会										1				1
(公財) 日揮・実吉奨学会								1						1
(公財) 橋谷奨学会				1										1
(公財) 藤井国際奨学財団									1					1
(公財) 上原記念生命科学財団	1													1
(公財) 安田奨学財団						1		1						2
(公財) SGH 財団			1					2						3
合計		2	14	8	1	2	1	18	29	1	1	1	1	79

6. 留学生数の推移（各年10月1日現在）



機関名	年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
福井大学		208	234	241	137	140	173	179
福井県立大学		32	29	32	18	24	28	41
福井工業大学		115	107	119	102	107	115	117
福井県医療福祉専門学校							28	62
仁愛大学		0	0	0	0	0	0	0
仁愛女子短期大学		0	0	0	0	0	0	0
敦賀市看護大学		0	0	0	0	0	0	0
福井医療大学		0	0	0	0	0	0	0
福井工業高等専門学校		8	7	9	9	9	9	8
大原学園		2	9	11	11	14	7	0
青池学園							83	124
合計		365	386	412	277	294	443	531

（2022年度から福井県医療福祉専門学校及び青池学園含む）

編集・発行

福井県留学生交流推進協議会事務局

〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号
TEL 0776-27-8439 FAX 0776-27-9715
(福井大学学務部国際課内)
発行:令和5年12月